

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論 II (コミュニケーション)
講師名	佐藤 久美子 金澤 姫代	実務経験の有 無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 前期
講義の概要 *講師からの メッセージ	看護活動の基礎となる職業的関係形成のためのコミュニケーションの知識・技術・態度を学ぶ。患者-看護師関係を成立させるために必要な技術であるロールプレイング・討議法などの演習を中心に学び、実践できる基礎的能力を養う。看護や医療の現場で活かせるコミュニケーションスキルを身につける。		
目的:	看護活動の基礎となる職業的関係形成のためのコミュニケーションの知識・技術・態度を学ぶ。		
目標:	1) コミュニケーションの意義と目的について説明できる 2) 自分自身のコミュニケーションを振り返る視点について説明できる 3) コミュニケーションスキルについて説明できる		
回	時間	講義内容	
1 佐藤	2	コミュニケーションの基本	コミュニケーションとは コミュニケーション過程の構成要素 コミュニケーションの手段と分類 ミスコミュニケーションとは
2 佐藤	2	看護におけるコミュニケーションの基盤	医療におけるコミュニケーション 患者-看護師関係におけるコミュニケーション コミュニケーション過程に必要な看護師の能力
3 佐藤	2	看護におけるコミュニケーションの主要素	言語的メッセージ 非言語的メッセージ 観察 接触(タッチング)
4 佐藤	2	看護に効果的なコミュニケーションスキル I	コミュニケーションの準備 傾聴・受容・共感
5 佐藤	2	看護に効果的なコミュニケーションスキル II	情報収集のスキル 状況に応じた「質問」のスキル 相手に意思を伝えるためのスキル 初回訪室時のコミュニケーション場面や患者からの要望に対する対応場面を考える
6 佐藤	2	患者-看護師関係を成立させる技術 I (振り返りの方法)	ロールプレイングとは ロールプレイングの実際 臨床での看護場面を例に、患者とのより良いコミュニケーションを考える
7 佐藤	1	患者-看護師関係を成立させる技術 II (振り返りの方法)	プロセスレコードとは プロセスレコードの活用目的と方法 プロセスレコードの記載、評価方法
8 佐藤	2	患者-看護師関係を成立させる技術 III (論理的な思考と表現)	ディベートとは ディベートの目的と方法
9 佐藤	2	患者-看護師関係を成立させる技術 III (論理的な思考と表現)	ディベートの実際 議論能力(分析力、判断力、主張を論理的に構成する力)を養う 意思決定能力を養う
10 佐藤	2	アサーティブネス コミュニケーション障害への対応	アサーティブネスおよびアサーティブネス行動 コミュニケーションに障害のある人の特徴 言語的コミュニケーションに必要な身体機能 コミュニケーション障害への対応
11 金澤	2	パラダイム	価値観の枠組みとは何か
12 金澤	2	ゴシップクリアリング	機能するコミュニケーション、しないコミュニケーションとは
13 金澤	2	意図	自分自身の軸への探求
14	2	Intentional メッセージ	行動につながる(引き出す)コミュニケー

金澤 15	2	パートナーシップ	シヨン チーム医療につながるコミュニケーション
金澤 16	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義 22 時間 演習 7 時間 グループワーク ロールプレイング		
評価方法	筆記試験 90% 課題・演習の取り組み 10%		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学② 第 17 版 第 1 刷, 2019		
備考			